

# 平成20年4月の結果 (二人以上の世帯)

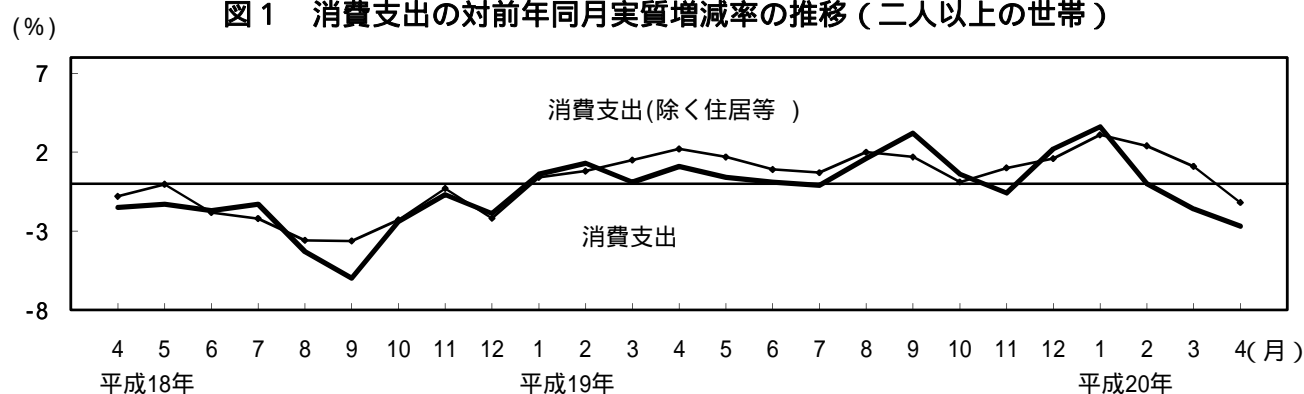
## 二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 310,695 円  
 前年同月比 実質 2.7%の減少 前月比(季節調整値) 実質 0.7%の減少  
 消費支出(除く住居等)は、  
 前年同月比 実質 1.2%の減少 前月比(季節調整値) 実質 1.2%の減少  
 うち勤労者世帯の実収入は、  
 前年同月比 実質 1.6%の減少

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

## 1 消費支出の推移

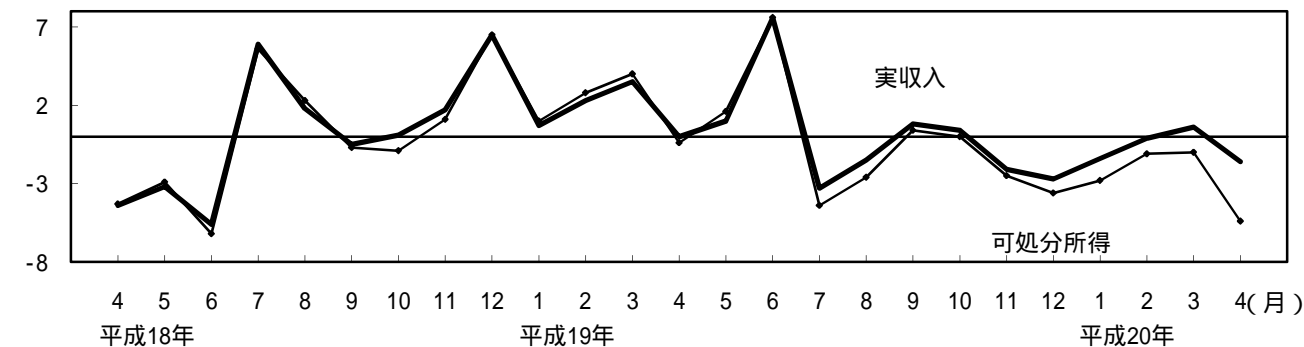
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成19年										平成20年			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
消費支出	1.1	0.4	0.1	-0.1	1.6	3.2	0.6	-0.6	2.2	3.6	0.0	-1.6	-2.7	
消費支出(除く住居等)	2.2	1.7	0.9	0.7	2.0	1.7	0.1	1.0	1.6	3.1	2.4	1.1	-1.2	

## 2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成19年										平成20年			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
実収入	0.0	1.0	7.6	-3.3	-1.5	0.8	0.4	-2.1	-2.7	-1.4	-0.1	0.6	-1.6	
可処分所得	-0.4	1.6	7.6	-4.4	-2.6	0.4	0.0	-2.5	-3.6	-2.8	-1.1	-1.0	-5.4	
消費支出	0.4	0.9	-0.4	0.5	3.6	5.5	2.2	-1.5	1.8	3.0	1.4	-0.2	-0.6	
平均消費性向	0.7	-0.7	-4.0	3.1	5.0	4.1	1.8	0.8	2.5	5.1	1.8	0.7	4.4	

\*：対前年同月ポイント差

### 3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成20年4月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への 寄与度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	310,695	-1.7	-2.7	-2.7		2 か月連続の実質減少
食 料	66,374	-1.2	-3.1	-0.66	<減 少> 外食,調理食品など	2 か月連続の実質減少
住 居	16,251	-6.8	-7.2	-0.39	<減 少> 家賃地代,設備修繕・維持	3 か月連続の実質減少
光 熱 ・ 水 道	23,773	4.6	-0.9	-0.06	<減 少> 他の光熱,電気代	4 か月ぶりの実質減少
家具・家事用品	8,828	-0.6	0.3	0.01	<増 加> 寝具類,家事雑貨など	3 か月連続の実質増加
被服及び履物	12,778	-3.6	-4.1	-0.17	<減 少> 洋服,和服など	8 か月連続の実質減少
保健医療	12,450	0.2	0.7	0.03	<増 加> 保健医療サービス,医薬品	4 か月連続の実質増加
交通・通信	40,650	2.0	2.3	0.29	<増 加> 自動車等関係費,交通など	3 か月ぶりの実質増加
教 育	24,356	-4.9	-5.6	-0.45	<減 少> 授業料等	3 か月連続の実質減少
教 養 娛 楽	33,218	4.4	5.0	0.51	<増 加> 教養娯楽用耐久財,教養娯楽サービス	6 か月連続の実質増加
その他の消費支出	72,018	-6.4	(-7.3)	(-1.79)	<減 少> 仕送り金,交際費など	2 か月ぶりの減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

#### 消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

##### 中 分 類

##### 品 目

##### < 減少項目 >

##### 実質寄与度

交際費	[-0.74]	.....	贈与金
諸雑費	[-0.60]	.....	婚礼関係費,祭具・墓石
授業料等	[-0.57]	.....	私立高校,私立大学
家賃地代	[-0.34]	.....	民営家賃,公営家賃
外食	[-0.23]	.....	洋食,和食,中華食
調理食品	[-0.22]	.....	うなぎのかば焼き,冷凍調理食品
洋服	[-0.13]	.....	背広服
保健医療用品・器具	[-0.11]	.....	眼鏡,コンタクトレンズ

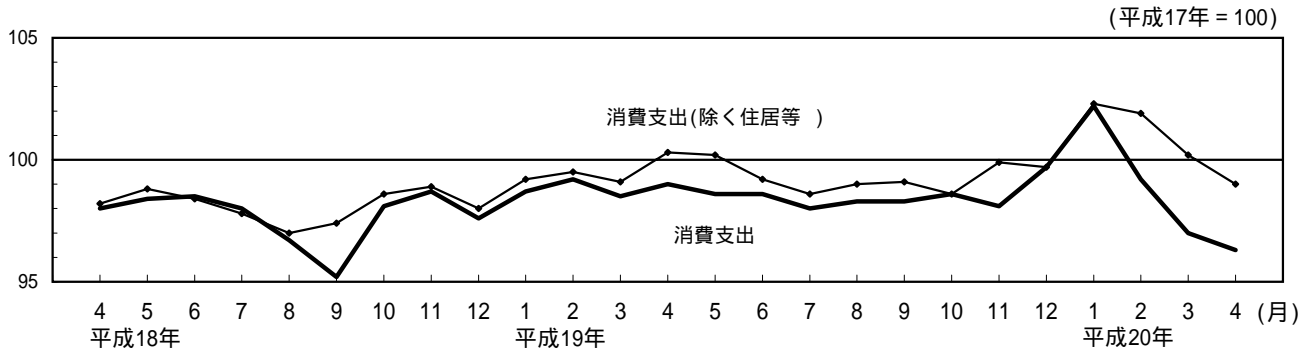
##### < 増加項目 >

教養娯楽用耐久財	[0.45]	.....	テレビ,パーソナルコンピュータ
教養娯楽サービス	[0.21]	.....	外国パック旅行費,NHK放送受信料
自動車等関係費	[0.18]	.....	ガソリン
保健医療サービス	[0.10]	.....	医科診療代

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成19年										平成20年			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月	4月
消費支出	99.0	98.6	98.6	98.0	98.3	98.3	98.6	98.1	99.7		102.2	99.2	97.0	96.3
対前月変化率(%)	0.5	-0.4	0.0	-0.6	0.3	0.0	0.3	-0.5	1.6		2.5	-2.9	-2.2	-0.7
消費支出(除く住居等)	100.3	100.2	99.2	98.6	99.0	99.1	98.6	99.9	99.7		102.3	101.9	100.2	99.0
対前月変化率(%)	1.2	-0.1	-1.0	-0.6	0.4	0.1	-0.5	1.3	-0.2		2.6	-0.4	-1.7	-1.2

注 季節調整の方法は、センサス局法(X12-ARIMAのX11デフォルト、管理限界2 ～3 )を用いた。

## 4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成20年4月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への 寄与度 (%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	469,774	-0.6	-1.6	-1.6	2か月ぶりの実質減少
世 帯 主 収 入	368,732	1.3	0.3	0.25	2か月連続の実質増加
定 期 収 入	359,455	0.7	-0.3	-0.26	3か月ぶりの実質減少
配 偶 者 の 収 入	43,826	-8.8	-9.7	-0.98	5か月連続の実質減少
う ち 女 性	43,563	-8.3	-9.2	-0.93	5か月連続の実質減少
他の世帯員収入	10,387	16.6	15.4	0.29	10か月連続の実質増加
非 消 費 支 出	88,409	21.3	-	-	11か月連続の増加
可 処 分 所 得	381,365	-4.5	-5.4	-	6か月連続の実質減少
消 費 支 出	343,586	0.4	-0.6	-	2か月連続の実質減少
平均消費性向(%)	90.1	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、76.4%で、前月に比べ、4.1ポイントの上昇となった。
		85.7	4.4		